

風のたより

印南日高川風力発電建設を考える会



世話人 中田 稔(090-8574-1579)
世話人 高田 有(090-2024-2806)

建設反対の要望書・署名を提出

各町へ要望書・署名を提出してきました。

それぞれの町長の感触としては、

日高川町・・・災害発生の危険性など一定の理解はあるようだが、低周波音に関しては、健康被害との因果関係など国の指針に沿う方針のようです。

印南町・・・現段階では、建設推進の立場であるように見受けられます。今後はいかに町民が反対しているのかを示し、話し合いを進めていく必要性を感じました。

	日高川町	印南町
提出日	4月20日	4月21日
署名(筆)	307(町内) 308(町外) 計615筆	176(町内) 285(町外) 計461筆

みなさんの声(意見書より)

代々、西神ノ川で農業をし、子育てをしています。この地域の上流は土砂くずれの起きやすい脆い地質です。ここに住む者はみんな実感している事です。風力発電建設で広範囲に山を削られると土石流の可能性が増し、下流に住む私たちは命の危険にさらされます。また、工事車両の通行も大変懸念しています。ここは人がちやんと一五軒居住している集落です。この道はダンプがやっと通れる幅なので、ダンプが通ると一切すれ違いができません。説明会では、多い日には一日250台通ると聞きました。朝夕の通勤の車以外にも農業、林業、宅配、ゴミ収集車、また高齢化が進んでいる地域なので、デイサービスの送迎、移動販売車、ヘルパーさんの車なども通ります。地域のお年寄りが、お互いの家に歩いて行って交流し心身の健康を保たれています。小さい子供もいて、低周波の健康被害の事もあり、すごく心配です。

今後の予定

- 5月29日(月)午後1時半～ 第1回県審査会傍聴
同日 午後6時～ 切目川防災センターにて会議
6月4日午後2時～ 切目川防災センターにて勉強会
6月上旬ごろ 県環境生活総務課との話し合い(予定)
6月中旬ごろ 第2回県審査会傍聴
6月中旬以降 県知事への要望書提出と話し合い
署名も添えて提出
6月下旬～7月中旬頃 県知事意見書公表
各町長の意見書も公表
7月中旬以降 経済産業省大臣意見書公表

第2次分署名活動・地権者との話し合い
随時、勉強会の開催・町会議員との話し合いなど
行っていく予定です。

(会のHPアドレスはこちらです)

<https://inami-hidakagawa-kangaerukai.jimdofree.com/>

県環境影響評価審査会委員と現地視察に同行しました

五月一六日に、林道本川西神ノ川線から車で峠まで行き、稜線を中心に歩いて視察してきました。県の主催で行ったのでルートなどは県で設定した場所のみの視察でした。林道本川西神ノ川線は車で峠まで走ったのみ。西神の川の集落までは行っていません。また、風車搬入道路の候補地の野々古林道は除外されました。水源地は切目川ダムに数人行っただけで、支流や大滝川の取水地にも行っていません。自然度のより高い川又観音の上流地域なども行かず、景観に関してはどの眺望点にも一切行ってません。はつきり言って「これはピクニックですか?」という感じで、まったくお粗末な視察でした。こんなもので、視察をしたというのはありえませんが、もっとしっかりと現地を視察するように県へ申し入れていくつもりです。